講座
29

近代日本国のグランドデザインー江戸の遺産の行方

オンライン併用

【会場定員】150名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円

【エクセレント】エクセレントⅡ 講座 【時間】 毎回13時30分～15時00分、第8回および第9回は14時00分～15時30分（計12回）

概要

かつて江戸時代は明治国家にとって負の遺産と解されてきた。けれども近世日本のポテンシャルの大きさが、近代日本の脱皮に向けて江戸時代が果たした歴史的役割に改めて注目し、近代日本のグランドデザインの行方を探りたい。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/10(金)	新百合21ビル B2 多目的ホール	武家をご破算にする～天皇の再発見～	元日本大学教授 関 幸彦
2	10/24(金)		幕末初期の外交ー阿部正弘の平和的開国転換	東京大学名誉教授 三谷 博
3	10/31(金)		文化分野の遺産としての漢学と西洋学問の融合、中村正直を例として考える	
4	11/21(金)		公園の誕生～将軍徳川吉宗の園地開放から	品川区立品川歴史館 学芸員 富川 武史
5	11/28(金)		近世土木技術と築城技術の継承～江戸城から品川台場、高輪築堤へ	
6	12/12(金)		近代的軍隊の建設と展開～幕藩体制の功罪	日本大学講師 坂口 太助
7	1/9(金)			
8	1/16(金)		文明開化の分野、江戸の文芸遺産を近代明治はどう継承したか	明星大学名誉教授 前田 雅之
9	1/23(金)		近代歴史学の誕生	元日本大学教授 関 幸彦
10	1/30(金)			
11	2/13(金)		シーボルトの遺産ー鎖国から開国へー	鶴見大学名誉教授 石田 千尋
12	2/27(金)		オランダの遺産ー近代日本国のグランドデザインー	